

天岩戸ふゆりガイド
約2時間 2,000円より
天岩戸案内人の会 ☎090-7466-8181(携帯)

天岩戸神社西本宮

神話の中で天照大神様が隠れこもられたとされる聖地・天岩戸を祀る神社です。川の対岸にある天岩戸のものを御神体としているため、社殿には御神体を納める本殿がなく、拝殿のみの造りです。その背後には天岩戸を直接拝観するための「遙拝所」があり、社務所に申し込めば神職に案内してもらえます。

御神木は
【招霊木】で、神楽鈴の形をした実をたはます。

・5月2-3日例大祭
・7月3日天岩戸夜神楽祭



神楽尾
天岩戸付近を見下ろす尾根で、岩戸隠れの際に天鈿女命の舞った地と伝わっています。これが神楽舞と芸能の起源とされることから「神楽発祥の地」として記念碑などが建てられています。



天岩戸温泉

【泉質】単純温泉、低張性弱アルカリ
【料金】大人300円、70歳以上と中学生200円、小学生100円
【営業時間】午前10時から午後10時(受付9時半まで)
【休館日】毎週水曜日(祝日の場合は前日)
☎0982-748288



天安河原

天照大神様が天岩戸にお隠れになられた際、困った八百方の神々の話し合いでされた地と伝わっています。岩戸川の岸の一角で、その中程にある洞窟「仰慕ヶ窟」には人々の噂を伝えた石積みが並んでいます。参道にかかる太鼓橋付近は頭等バス「ワースポット」して有名になりました。西本宮裏門から徒歩10〜15分ほど。



天岩戸神社東本宮(天岩戸大神宮)

天岩戸から出て来られた天照大神様が最初に鎮座された地と伝わり、天照大神様をお祀りしています。天岩戸地域の信仰の中心で、西本宮で授けられる神札にも東本宮の別名「天岩戸大神宮」の銘が刷ります。社殿の裏手の御神木の根元に泉が湧き、その泉の森は禁足地となっています。西本宮前から徒歩5分ほど。

☎9月22-23日 例大祭



八大龍王水神(水の内)

古くは「水」の名で信仰されてきた水神様です。その名は8体の龍神たち由来し、長さ7.5kmほど先の馬生木集落にある同名の社と対すると言われています。境内には泉が湧き、水神としてだけでなく、勝負事や商売の神様としても信仰を集めています。



天岩戸名所案内MAP

- 作成: 天岩戸まちづくりの会 ☎090-7466-8181(携帯)
- 鳥居
 - 天岩戸神社駐車場
 - 茶店・軽食
 - 神像など
 - 公共の駐車場
 - 宿泊施設
 - 神話史跡
 - 土産物店
 - ガランスタンド
 - 御神水
 - 酒類販売店
 - タクシー
 - 御神木
 - 食堂
 - 食料品・雑貨店
 - 公衆トイレ
- 発行年月: 平成24年9月

★この地図は高千穂町民活動支援事業による補助を受け制作・発行しました。

